



やすおかだより

泰阜村立泰阜中学校

令和5年度修了

恵曾の丘からの旅立ち!

保護者や地域の皆様方のご理解とご協力に支えられて本年度を修了できましたことに心より感謝申し上げます。本日、17名の卒業生が無事に卒業式を終えることができました。個性豊かな生徒たちは大きく成長し、文字通り学校の中心として、さまざまな場面で学校を引っ張ってくれました。後輩と和やかに交流する姿だけでなく、折々に見せるリーダーとしての後ろ姿、優しさも印象的でした。それは生徒会を引き継いだ在校生たちにも確かに受け継がれています。



恵曾の丘から堂々と旅立つ卒業生の姿は大きく自信に満ちていました。ここで学んだことを心の財産とし、4月から新たな世界でそれぞれに頑張ってくれることと思います。卒業おめでとう!

脇坂梨恵子 (金野)	藪下結奈 (三耕地)	藪下晴奈 (三耕地)	森下礼斗 (平島田)	松下彩那 (金野)	牧野内那帆 (金野)	廣吉紬 (田本)	野々山満久 (平島田)	中島悠翔 (田本)	鈴木泰晟 (田本)	島田すず (平島田)	齋藤実陽 (田本)	木下宙飛 (平島田)	折竹夏妃 (田本)	大澤真奈実 (田本)	池田翔真 (金野)	足立礼真 (田本)	令和5年度卒業生
---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	---------------	-------------	----------------	--------------	--------------	---------------	--------------	---------------	--------------	---------------	--------------	--------------	----------

計十七名



3年生と一緒に

3月は恒例の百人一首大会、やすオリンピック、3年生を送る会など楽しい企画が目白押し! 笑顔があふれるひとときでした。



14日は終業式が行われ、全員が一年間の課程を無事終えました。

<令和5年度3学期終業式 校長講話より>

3学期始業式では、年が明けた1月1日の夕方起きた能登半島地震、翌日2日に起きた羽田空港での日本航空の旅客機と海上保安庁の航空機が衝突し炎上した事故の話題からスタートしました。

あれから2ヶ月余りが過ぎ、心配したインフルエンザや新型コロナウイルスの流行もなく3年生の受験も終わり、今日予定通りに3学期終業式を迎えることが出来ることに心から感謝したいと思います。能登半島地震、熊本地震、東日本大震災などの大きな災害があったことや昨年度までの新型コロナウイルスの流行を振り返ると、「当たり前なのが当たり前」ことへの感謝の気持ちが自然とわいてきます。

能登半島地震にかかわる報道は、徐々に復旧や復興に向けた話題となってきました。そのなかで、3月10日の信濃毎日新聞の記事が目にとまりました。見出しは「飯伊6高校 街頭募金で93万円～飯田高生徒会石川に同じ学校名の縁で提案～」でした。

飯田高校生徒会長が、「石川県珠洲市にも“飯田高校”がある」ことを知り、支援しようと下伊那郡下の高校生徒会に募金活動を行うことを呼び掛け、実施した。その結果、93万5千円余りが集まったという内容。記事には、活動の様子を伝える写真や参加した高校の生徒会長のコメントがありました。

この記事を読んで私が心を動かされたことは、「他校と協力・連携して取り組んだこと」でした。本校においても現生徒会長の夢希菜さんを中心とする2年生の思いから募金活動を行いました。ひとつの学校（組織）内において活動を行う場合には協力・連携は比較的しやすいと思いますが、複数の学校（組織）となると協力・連携はとても難しいものになります。しかし、その難しさの先には、ひとつの学校（組織）で行ったときでは得られない成果があることも想像できます。他校に募金を呼び掛けた飯田高校の佐藤生徒会長は「下伊那地区の高校生がひとつになった実感がある」、「これだけの金額が集まって本当にびっくりした」と大きな成果を得たと話しています。「人口減少社会」、「少子高齢化社会」と世の中の様子が大きく変化している今、これからの社会の担い手となる皆さんには、これまで以上に「協力・連携」を大切にすることが課題解決につながるのではないかと感じました。また、実際に身近にいる高校生がそのような行動を起こしてくれていることにうれしさと頼もしさも感じました。

3年生の後期選抜終了後、校内では「百人一首大会」、「やすオリンピック」、「3年生を送る会」と全校生徒での活動が続きました。どの活動においても、和やかな雰囲気の中で、笑顔があふれ笑い声が聞こえる、見ていても心温まる時間でした。この「全校生徒の関係性」が泰阜中のよさであり、宝物だと感じています。この関係性を今だけのものにせず、始まったばかりのみなさんの人生において、ずっと保ち続けていってほしいというのが私の願いです。そして、卒業後はさらに新しい人との出会いを大切にして、多くの人とつながっていってくれることを願っています。

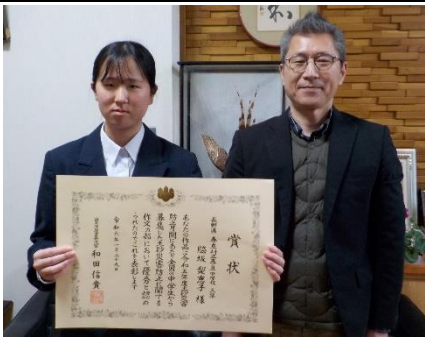
いよいよ明日は、学校行事の中で最も重要かつ大切な卒業証書授与式です。卒業生17名の新天地での活躍を祈りつつお別れの式となります。厳粛にしてかつ温かな卒業式にしましょう。

続けて、明後日から年度末の春休みとなります。今年度の締めくくりと新年度に向けた準備の時間として、健康には十分注意しながら充実した休みとしてください。令和5年度が無事終われますことを、泰阜中学校にかかわるすべての方々から感謝いたします。ありがとうございました。



「小中お楽しみ交流会」や「全校道徳」「全校体育」「総合的な学習の時間について考える授業」など、異年齢での交流が盛んに行われています。他学年の生徒や小学生との交流が、自分を見つめ、他人へのまなざしを振り返るきっかけにもなっています。

脇坂梨恵子さんが事務次官賞を受賞!おめでとうございます!



令和 5 年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクールの作文(中学生)の部 中央審査(国)で事務次官賞を受賞しました。最優秀賞に次ぐ賞となります。

6月の大雨による土砂災害をきっかけに、理科の授業で学んだことや昨年度の防災学習での体験を織り交ぜながら自分の考えを綴った内容です。なお、地方審査(県)では優秀賞を受賞しています。

3月6日本校校長室で表彰式が行われ、長野県飯田建設事務所所長様より賞状と記念品が渡されました。

本年度はこの他にも多くの生徒の作品が入賞しています。詳しくは本日配付した学事報告をご覧ください。

2月27～28日の2日間、能登半島の被災者を支援しようと生徒会総務が中心となって募金を行いました。2日間で **11,897円**が集まり、3年生の学年費残金15円等と合わせ、令和6年能登半島地震災害義援金口座に振り込みました。

また、参観日に PTA でも募金活動を行い、こちらは集まったお金を県 PTA 連合会を通じて送金させていただきました。ありがとうございました。



泰阜村を学びのフィールドに



(上左)1年生
ポタジェやすおか見学

(上右)2年生
泰阜産ブルーベリーを使ったパウンドケーキを役場の方に試食していただく



新型コロナウイルスの五類移行や、総合的な学習の時間での探究学習を模索する中、少しずつ学校を飛び出した取り組みを始めています。

左は 2, 3 年生のヒノキの伐倒、切り出し体験での一コマです。これらの木材は製材後、来年度入学する 1 年生が技術・家庭科で木材加工の学習をする際の材料となります。先輩から後輩へ、村の資源を大切にに使わせていただきながら「つながり」を意識した取り組みです。

大変 お世話になりました

本年度末の人事異動で右の職員が転任することとなりました。生徒をはじめ、皆様方には大変お世話になりました。泰阜の地で学んだことを新天地でもいかしていきたいと思っております。ありがとうございました。

3年 倉田 佳和 飯島町立飯島中学校へ
3年 宮島 玲美 茅野市立東部中学校へ
事務 赤羽 徳彦 飯田市立旭ヶ丘中学校へ
JICA 海外派遣 菅谷 宗徳
松本市立女鳥羽中学校あさひ分校へ

令和6年度当初の主な予定 ※変更される場合があります

◆春休み	3月16日(土)～4月3日(水)
◆PTA 総会	16日(土) *15:00～ 小中学校体育館
◆入学式・始業式	4月 4日(木) *午前
◆給食開始	5日(金)
◆PTA 総役員会①	5日(金) *19:00～ 中学多目的室
◆一斉計測	8日(月)
◆3年修学旅行・計画休業	10日(水)～12日(金)・15日(月)
◆部活動発足会	16日(火)
◆全国学力・学習状況調査	18日(木)
◆参観日①、PTA 総会①	19日(金)
◆避難訓練①	22日(月)
◆NRT 検査	24日(水)
◆生徒総会	26日(金)



1年間、あたたかく見守っていただき、ありがとうございました！



明日から長い休みに入ります。事故やけがなど緊急に連絡が必要となりましたら、平日 8:15～16:45 は学校(25-2320)、それ以外は教頭校用携帯(050-3667-9954)までご連絡下さい。